

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	広聴活動事業費				
所管課名	総務課		課長名	大成 敦夫	
事業の目的と実施内容					
目的	広く住民を対象に、意見や要望の把握に努めることにより、住民の声を的確に町政に反映させる。				
内容・方法	・各種懇談会を開催する広聴委員会への補助金交付 ・子育て中の親や若者など、層別懇談会の実施 ・「わたしの提案」制度				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	現状維持	1次	改善	2次	改善
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
広聴事業の必要性は認めるが、区長で構成される広聴委員会のあり方について見直しをする必要がある。			従来の町長と話し合うつどいについては、平成26年度から開催方法を変更しふれあいファミリーミーティングとして試行中であり、平成27年度以降も広聴委員会の意見をお聞きしながらよりよい開催方法を検討し、随時改善していく。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
改善内容の検討（内部）	H27.3	平成26年度の「ふれあいファミリーミーティング」の結果を踏まえ、町内部で平成27年度の広聴事業実施案を検討する。			
改善内容の検討（広聴委員会）	H27.5	広聴委員会（区長会）において「ふれあいファミリーミーティング」の結果を踏まえ、平成27年度の広聴事業実施案及び広聴委員会のあり方を検討する。			
広聴事業の実施	H27.4～	平成27年度の広聴事業を実施する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H26)	H27	H28	
懇談会参加者数	人	343	350	350	
目標とする成果の 設定理由	住民に気軽に町政に参加していただき、意見・要望などを聴くことが重要であることから、参加者数をもって広聴活動の指標とする。				
4 経費等の見込み					
		H26	H27	H28	
事業費（予算） 単位：千円		55	15	15	
概算職員数 単位：人		0.072	0.072	0.072	

5 改善等工程表

[illegible]